

GOVERNOR'S



MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800

2005-2006

ガバナー月信 第1号

2005年7月1日<COPY>

vol.1

7



国際ロータリー第2800地区

2005 2006年度

ガバナー：石黒慶一

R.I. 会長：カール・ヴイルヘルム・ステンハマー

R.I. 理事：南園義一 / 重田政信



超我の奉仕

SERVICE Above Self



2005 Rotary Inter
18 February - 25 February

目次

RI会長メッセージ	3
RI会長・夫人の紹介	5
ガバナー就任にあたって	6
感謝を込めて豊田義一直前ガバナーへ	8
ガバナーエレクト、地区顧問委員紹介	9
地区諮問委員、ガバナー補佐紹介	10
地区組織図	11
地区協議会報告	12
開催御礼	12
ガバナー補佐・会長部会	13
幹事部会	13
クラブ奉仕部会	14
会員増強部会	15
職業奉仕部会	16
社会奉仕部会	17
国際奉仕部会	18
新世代部会	19
ロータリー財団部会	20
米山奨学部会	21
地区ロータリー・クラブ一覧	22
地区上半期行事予定表	23
クラブ幹事の重要な仕事(定期報告)	24
送金カレンダー	25
地区資金予算表	26
ガバナー公式訪問日程	27
クラブ事務局担当者研修会	28
ガバナー・ノミニー決定	28
ロータリー文庫通信	29
ガバナー事務所スタッフ紹介	29

7月の公式訪問

7月11日	山形西RC
13日	南陽RC
14日	川西ダリアRC
15日	米沢おしょうしなRC
19日	米沢上杉RC
20日	米沢中央RC
21日	山形北RC
25日	南陽臨雲RC
26日	長井RC
27日	長井中央RC
28日	高畠RC

表紙写真 / 月山山頂付近に咲くクロユリ

この花は月山の特産種というわけではありませんが、東北では極めて少なく、月山以外では飯豊と焼石にほんの少しだけあると聞いています。何よりも黒い花は珍しく高山植物の中でも人気があり、この花を目当てに登ってくる登山者もいて「憧れの花」と言われています。

撮影者：梅津誠一氏

1955年酒田市生まれ。自然の美しさ、雄大さ、私達を包み込む自然の偉大さに感動し、自然の織りなす感動的な瞬間を写し止めたいと、風景写真を中心に撮影中。第18回よみうり写真大賞報道部門一席など各種コンテストに受賞。



アメリカ・アナハイムで行われた国際協議会 参加者全員による記念撮影

朋友ロータリアンの皆さん



2005～2006年度 RI会長
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
 スウェーデン、イエーテボリ

-
- 2004 - 05年度 RI会長エレクト
 - 1996 - 98年度 国際ロータリー理事
 - 1997 - 98年度 RI財務委員会委員長
 - 1997 - 98年度 RI監査委員会副委員長
 - 1998 - 00年度 RI監査運営審査委員会委員
 - 1987 - 88年度 地区ガバナー
-

2005 - 06年度、私たちは、確固たる基盤および羅針盤となる過去の成功の数々、そして意欲を引き出す豊かな歴史とともに、ロータリーの奉仕の第2世紀へと踏み出しました。私たちは過去の栄光に閉じこもるべきではありませんが、そこから学ぶことは、将来への確かな前進のエネルギーとなるはずです。

このことを念頭に置きながら、私は、自分の重要な使命を的確に表すテーマを選ぶべく、これまでの世紀にロータリアンが書き記してきた数々の叢知に満ちた言葉に目を向けました。私たちの思考を導き、行動を促すあらゆる感動的なメッセージの中でも、ロータリーの標語「超我の奉仕」の5文字ほど、的確にロータリーとロータリアンの精神を言い表している言葉はありませんでした。

私たちがロータリーの第2の百年の第1章を書き始める今年度に、国際ロータリーの会長となることができ、大変光栄に思います。この重要な年度のテーマとして「超我の奉仕」を選ぶことは、ロータリアンを鼓舞する最も意義深い言葉を使いたいという私の願望を反映しています。しかし、私はまた、ロータリーでの日々を簡素に保つ努力、すなわち、過去からの継続を維持しつつ、未来に



Service Above Self

2005-2006年度国際ロータリーテーマ

向けてまっすぐな道のりを据えることが必要であるとの思いからも、このテーマを提案いたします。従って、私は、これまでに絶大な成果を上げてきた、人類の基本的ニーズを表す諸分野に焦点を当てたいと望んでいます。

このような分野の一つに、識字率向上と教育があります。一対一の取り組みから大規模な識字率向上プログラムに至るまで、ロータリー・クラブは、読み書きを学ぶ人々を助けるための数多くの素晴らしいプロジェクトを実施してきました。学校に教材を提供し、教師を教育し、子供たちに通学に必要な衣服や本を提供してきました。そして世界中の地域社会においては、ロータリアンが学校を訪問し、子供たちに本を読んで聞かせ、その逆に子供たちが本を読むのを聞いてあげてきました。

これら数多くの成功にもかかわらず、未だ無数の成人が、簡単な文の読み書きができず、実用的な識字能力を備えていません。つまり、通常の業務や毎日の生活に必要な読み書きや計算を行うことができないのです。この問題によって、自分をはじめ家族を養う上で非常に多くの人々に制約が課せられており、この問題への取り組みに、ロータリーの豊かな経験と継続的活動が必要とされているのは明白です。

2005 - 06年度を通じて、私は、世界各地でロータリアンが効果的に取り組んでいる問題、すなわち水保全に関連する活動も継続するようロータリアンに奨励していきます。ロータリー・クラブによる無数の水プロジェクトのおかげで、何十万人もの人々が今や水を手に入れることができ、飲

用水や適切な衛生環境による多くの保健上の恩恵を受けています。

しかし、未だ多くの課題が残されているのも事実です。あまりに多くの人々が、安全な水の供給を受けられず、適切な衛生環境に恵まれていません。その結果、予防できるはずの水を介在とした感染症によって死ぬ必要のない多くの人々が死亡しています。水保全問題はまた、食糧供給にも影響を与えています。一人の人間が必要とする毎日の食事を生産するためには、2,000から5,000リットルもの水が必要とされているからです。国連は、この世界的な水の危機を「経済発展、貧困緩和、環境、そして平和と安全への脅威」と表現しています。飢餓を軽減し、この重要な資源が奪われている人々の保健と福祉を改善するために、ロータリアンの継続した活動が是非にも必要とされているのです。

識字率向上と水保全が注目すべき二つの緊要な問題であると私は確信していますが、その一方で、ロータリークラブもまたこれに優るさまざまな重要問題に取り組んでいることを承知しています。ロータリーの素晴らしさは、奉仕の機会を数多く提供してくれることにあります。クラブは地元地域社会のニーズを見極め、それを叶えるためにいかにしてその人材源や資源を生かすことができるかを判断します。この草の根の参加がロータリーの成功の特徴であり、私は、地元や海外の地域社会にとって最も有益となる奉仕を引き続き行っていただくよう、すべてのクラブに奨励したいと思います。

しかしながら、これは一人で実行できることではありません。多くの場合、私たちは同じ理想や目標を共有する他団体と協力して活動することによって、地域社会のために多くを成し遂げることができます。年度の奉仕計画を立てられるにあたり、他団体と協力関係を結ぶことによって、クラブの活動をいかに広げることができるかを検討してみてください。

1911年、ロータリアンは「超我の奉仕」とい

Service Above Self

う標語を熱意をもって採択しました。それは、この標語が、生まれたばかりの組織が発展の途上にある中、その理想を巧みに言い表していたからです。それから95年間、この標語は、私たちが人道的奉仕を遂行し、高い道徳的水準を推進し、国際理解と平和のために活動する上で、根底をなす動機となってきました。私たちの生活に内在するあらゆる事象と同じように、この標語を私たちは自然に受け入れることができます。来たる年度、すべてのロータリアンに「超我的奉仕」の真の意

味をじっくりと考えていただく機会が与えられます。そして、この思いやりと寛容の精神に満ちた普遍的メッセージに、新たな思いを抱かれることになると思います。



カール・ヴィルヘルム・ステンハマー
2005-06年度 国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー RI会長とモニカ夫人の紹介

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー氏は、国際的な製品の食品ブローカーであり、ガストF・プラット社の元オーナーです。ビジネスで活躍していた頃ステンハマー氏は世界中を回りました。さらに、同氏は数社の理事および地元の私立学校の理事長を務めてきました。

ステンハマー氏は、1974年以來のロータリアンです。氏は入会後すぐにロータリーのあらゆるレベルの活動に参加し、クラブ、地区、そして国際レベルで数多くの役職をこなしてきました。地区では、青少年交換委員会、会員選考委員会、スウェーデン・ロータリー青少年交換財団などの委員長を歴任しました。また、氏が所属する地区の国際ロータリー奨学金財団の会計を担当し、1987-88年度には地区ガバナーを務めました。

青少年奉仕委員会に任命された1991年、同氏はロータリーへの国際奉仕を開始し、1993年には同委員会の委員長、そして青少年奉仕実行グループの地域コーディネーターを歴任し、数々の国際ロータリー研究会のモデレーターも務めました。同氏は、フィンランドからアフリカまでの地域、米国、そしてインドまで、数多くの地区大会にRI会長代理として派遣されました。1996-98年度にはRI理事を務め、そ

れ以来、執行委員会のメンバーや財務委員会委員長、監査委員会の副委員長などを歴任しました。

1998-2000年度にはRIの監査運営審査委員会の委員に、2001年にはサンアントニオ国際大会委員会の委員となりました。同氏はまた、1999-2000年度地域雑誌編集者セミナーのモデレーター、2000-04年度ヨーロッパおよびRIBI恒久基金委員会の委員長、ストックホルムで開かれた2003年度会長主催祝賀会議の議長、2003-04年度識字および教育推進グループの総コーディネーター、国別ポリオ・プラス担当顧問、およびポリオ撲滅提唱グループのメンバーを務めました。

ステンハマー氏は、1935年1月16日、スウェーデンのイエーテボリに生まれました。

1962年にモニカ夫人と結婚し、2人の息子、そして2人の孫息子と孫娘が1人います。ステンハマー氏はロータリー財団の大口寄付者およびベネファクターです。



ガバナー就任にあたって



国際ロータリー第2800地区
2005～2006年度ガバナー

石黒 慶一

「超我の奉仕 (Service above Self)」 クラブ会長・幹事の皆さんへの期待

国際ロータリー 2800 地区 56 クラブの会長、
幹事の皆様に年度始めに当たり一言御挨拶とお願い
を申し上げます。

グレン E. エステス Sr. 直前 R I 会長が、
去る 4 月の東京での 2004～05 年度 R I 会長主
催祝賀会議に与えられたメインテーマは「職業倫
理」でした。ちなみに昨年度七つの都市で開催さ
れたこの会議は、昨年 11 月：韓国/デグでは「地
域社会の懸念事項」、12 月：インド/チェンナイ
では「識字率向上」、今年 1 月：ドイツ/オズナ
ブリュックでは「ロータリー青少年プログラム」、
3 月：ブラジル/リオデジャネイロでは「保健問
題」、4 月：トルコ/イスタンブールでは「識字
率向上」、5 月：台湾では「毎年あなたも 100 ド
ル/ロータリーの未来」を取り上げております。
どのテーマも今のロータリーでは精力的に取り組
まなければならないことですが、日本で「職業倫
理」が取り上げられたことに我々はもう一度考え
てみる必要があると思います。我が国において、
昨今のあらゆる分野で（ロータリアンが関与して
いるかどうかは定かではありませんが）発生して
いる諸問題はこの「職業倫理」の欠如によるもの

と言わざるを得ません。ロータリーには「四つの
テスト」という素晴らしい行動規範があり、これ
をもう一度思い起こすことも大切と考えます。

100 年前に 4 人でスタートしたロータリーは現
在 120 万余名となっていますが、101 年目には「ロ
ータリーのイメージアップ」の為に、会長、幹
事の皆様には、情熱をもって「クラブからの新し
い超我の奉仕への発信」をお願い致します。そし
て、更なる発展のためには、新しい血の導入も不
可欠であり、退会防止・未充填職業の会員増強に
よるクラブの活性化が求められます。ガバナー個
人では何も出来ません。会長、幹事の皆様の情熱
をもった指導力による会員お一人お一人の「超我
の奉仕」の行動に頼るしかありません。会長、幹
事の皆様の指導力に御期待申し上げます。

昨年、豊田ガバナー年度は「ロータリーを祝お
う (Celebrate Rotary)」テーマの元、「温故
知新」の一年でありました。ロータリーの素晴ら
しさ、偉大さを実感させてもらいました。

国際ロータリーは新世紀を迎えました。カール
ヴィルヘルム ステンハマー R I 会長は原点
に返った奉仕のために、昔からの基本理念でもあ
る「超我の奉仕 (Service above Self)」とい
うテーマを掲げられたことに、国際ロータリー一
世紀を終えた今、改めてその意義を考えるべきで
ありましょう。歴史はその永さを誇るべきではな
く、何をしてきたかを誇るべきです。ピチャイ・
ラタクル元 R I 会長はその歴史を振り返り、「ロ
ータリーが執拗に前進し続けるのは、ロータリア
ンが先頭に立つ行動者であり、数多くの成すべき
事柄が常に待ち受けていたからだ。」と言ってい
ます。我々の手を待っている人が世界には多くい
ることに目を瞑るべきではありません。「ロータ
リーが自分に何をしてくれるかではなく、ロータ
リーに自分は何ができるか」を考えて下さい。

一方、今のロータリーは岐路に立っている側面
は否定できません。会員減少、奉仕のマンネリ化、
そして何よりも会員にロータリアンとしての誇り
や自信の喪失が見受けられるのは悲しいことです。
ロータリアン一人ひとりには優れた潜在能力があ

Service Above Self

るはずです。それを社会のために、国際理解のために、そしてこれからの新世紀を担う青少年の育成のために役立てる力をお貸し下さい。

地区目標としては「地域、クラブ、個人からの、新しい超我の奉仕の発進(発信)」をかがせさせてもらいましたが、これは「ロータリー新世紀を迎えて、あなたは何かができますか」というこ

とに他なりません。まず、自分そしてクラブの存在基盤を確立して「超我の奉仕」を通して社会に役立つ行動を起こして欲しいと心からお願い申し上げます。

何かと殺伐とした世相の中、ロータリアンの行動が社会を少しでも明るく、穏やかな気持ちにさせることができれば、ロータリアン個人にとっても幸せなことではないでしょうか。会員それぞれが小さな発信であっても、クラブ、地区、全国そして全世界の仲間との共有によりそれは大きな力になるものと信じるからです。

私が鶴岡西ロータリークラブ会長であった1991～92年度のラジェンドラ・K・サブールRI会長(インド)のテーマは「自分を越えた眼を(Look Beyond Yourself)」でした。奇しくも本年度のテーマと共通することに縁を感じます。

私はガバナーとしての1年間、「超我の奉仕」によって地区内の全てのロータリアンがバッジを誇りをもっていつも胸に付けることができるように少しでもお手伝いが出来ればと考えております。



カール ヴィルヘルム ステンハマーRI会長ご夫妻と石黒慶一ガバナーご夫妻



寒河江ロータリー・クラブの安孫子正平氏より、左のイラストをいただきました。ありがとうございます。事務所に飾らせて頂きます。

RI 会長方針

超我の奉仕(Service Above

Self) [会長強調事項]

識字率の向上と教育

水保全

会員増強(継続性の一環)

女性会員が適切に扱われる年度

ロータリー青少年交換プログラムの拡大

地区目標について

[地区のテーマ] _____

地域、クラブ、個人からの

新しい超我の奉仕への発進(発信)

* ロータリー新世紀を迎えて、あなたは何かができますか?

- ・あなたは選ばれて会員になったのです。
- ・ロータリーの魅力を分かち合いましょう。
- ・まず参加して魅力を感じ取りましょう。

[数値目標] _____

- ・会員増強
退会者：0名 未充填職業の補充：1名
- ・ロータリー財団への貢献
100\$ / 一人年間
- ・米山奨学会への貢献
15,000円 / 一人年間

感謝を込めて 豊田義一直前ガバナーへ

ガバナー 石黒 慶一



ロータリー 100 周年は、豊田直前ガバナーの卓越した指導力のもと意義有る年度となりました。豊田直前ガバナーは「ロータリーの理念に沿った運営で、原理、原則をもう一度見直そう」という地区運営方針で種々の問題を解決しながら、新たなロータリー世紀への礎を築いて頂きました。

豊田直前ガバナーはこれまで地区委員長、地区幹事の要職を勤められた豊富な御経験からの集大成としてのガバナー御就任でした。それ故、ロータリーのことは全て知り尽くしたガバナーであり、

安心してかじ取りを任せられたガバナーではなかったかと思えます。それに引き換え、ロータリー経験の少ない浅学非才な私のような者が後を引き継ぐことは誠に心もとないところですが、豊田直前ガバナーの御功績を汚すことがないように国際ロータリー 2800 地区の発展のために誠心誠意努力したいと考えます。

昨今の社会における種々な社会的不祥事を見るに、職業倫理、職業奉仕の理念の欠如がその根本にあると思われまます。昨年の「ロータリーの友」のガバナー紹介の記事をみても豊田直前ガバナーは薬剤師として実務に没頭される時間が最も輝いて見え、御職業をこよなく愛しておられることが紹介されております。職業奉仕というロータリアンの基本をしっかりと実践されておられることが伺えます。見習わなければならないことです。

ロータリーの任期が一年ではあることは、新しい血を入れて組織の活性化には優れたシステムであるとは思いますが、ともすれば「事業の継続性」に欠ける面もなきにしもあらずです。今後とも豊田直前ガバナーにはよろしく御指導御鞭撻をお願いして感謝の言葉と致します。

【ガバナープロフィール】



ガバナー 石黒 慶一

生年月日:昭和16年(1941)9月20日
住 所:鶴岡市大字日枝字坂本
17-1
電 話:0235-24-7171
F A X:0235-24-7171
所属クラブ:鶴岡西RC
現 職:医療法人社団 敬愛会
石黒歯科・矯正歯科医院
理事長 院長

【学 歴】

東京医科歯科大学歯学部卒業
東京医科歯科大学・大学院歯学研究科(歯科矯正学専攻)終了、歯学博士
米国 Lancaster Cleft Palate Clinic に2年間留学

【ロータリー歴】

1985 鶴岡西ロータリークラブ入会
1991 - 92 鶴岡西ロータリークラブ会長
1989 - 91 第253地区財団奨学生学友委員(二期)
1991 - 93 第2800地区財団奨学生学友小委員長(二期)
1993 - 94 ロータリーの友 地区委員
1993 - 94 第2800地区大会実行委員長
1994 - 95 第2800地区財団委員長
1998 - 99 第2800地区青少年交換委員
2002 - 03 第2800地区職業奉仕委員
2003 - 04 第2800地区ガバナー補佐
ベネファクター、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

【職 歴】

1971 文部教官(東京医科歯科大学・歯学部)
1976 石黒歯科医院(鶴岡市)勤務
東京医科歯科大学・歯学部 歯科矯正学教室非常勤講師
1979 新潟大学・歯学部 歯科矯正学教室非常勤講師
1980 石黒矯正歯科医院 開設
1989 医療法人社団敬愛会 石黒歯科・矯正歯科医院 設立
(その他の役職歴)

山形県歯科医師会理事・副会長、山形県歯科専門学校校長、鶴岡地区歯科医師会理事、専務理事・副会長、日本歯科医師会常任委員(学術常任委員、国際渉外常任委員、会誌編集常任委員)東北矯正歯科学会副会長、日本矯正歯学会評議員・委員会委員 理事、日本口蓋裂学会評議員・理事、鶴岡市教育委員、山形県社会福祉審議会 身体障害者審査部会委員、山形県地方社会保険医療協議会委員、山形県小児保健会 副会長

ガバナーエレクト

諮問委員・ガバナーエレクト
所属RC / 酒田
生年月日 / S11.12.19
職業分類 / 通信

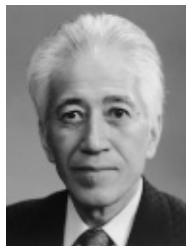


せき はら こう じ
関原亨司

自宅 〒999-7772 酒田市大字門田字宮ノ前5
(0234)93-2158
勤務先 〒998-0875 酒田市東町1-8-10
(0234)24-1401 FAX(0234)24-1388
庄内社会教育事業センター 顧問
(STV・酒田ケーブルテレビ)

顧問委員

顧問委員・バスタガバナー '80~ '81
所属RC / 米沢



はまだ ござ えもん
濱田五左衛門

生年月日 / T15.6.29
職業分類 / 酒類製造
自宅 〒992-0026 米沢市東3-8-40
(0238)23-7230 FAX(0238)23-7252
勤務先 〒992-0005 米沢市窪田町藤泉沖949
(0238)37-6330 FAX(0238)37-6335
浜田 会長

顧問委員・バスタガバナー '89~ '87
所属RC / 米沢



くのり しげ ぞう
九里茂三

生年月日 / T10.2.6
職業分類 / 私学経営
自宅 〒992-0039 米沢市門東町3-3-11
(0238)23-2854 FAX(0238)23-2854
勤務先 〒992-0039 米沢市門東町1-1-72
(0238)22-0091 FAX(0238)22-0092
学校法人 九里学園 理事長・学園長

顧問委員・バスタガバナー '92~ '93
所属RC / 山形西



えんどう えいじろう
遠藤栄次郎

生年月日 / S6.1.6
職業分類 / 石油販売
自宅 〒990-0021 山形市小白川町1-9-25
(023)622-8431 FAX(023)622-8456
勤務先 〒990-8558 山形市穂積85
(023)631-1331 FAX(023)625-1633
E-mail: eijirou@endo.co.jp
遠藤商事 代表取締役社長

顧問委員・バスタガバナー '93~ '94
所属RC / 鶴岡西



かとう あり みち
加藤有倫

生年月日 / S11.9.23
職業分類 / 日本酒製造
自宅 〒997-1124 鶴岡市大山3-32-25
(0235)33-2000
E-mail: chimiria@eos.ocn.ne.jp
勤務先 〒997-1124 鶴岡市大山3-32-48
(0235)33-3200 FAX(0235)33-0477
富士酒造 代表取締役

顧問委員・バスタガバナー '94~ '95
所属RC / 寒河江



あびこ さだ お
安孫子貞夫

生年月日 / S10.10.9
職業分類 / 構造技術
自宅 〒991-0021 寒河江市中央1-10-18
(0237)86-8615 FAX(0237)86-8616
E-mail: sadao@rmail.plala.or.jp
勤務先 〒991-0021 寒河江市中央1-10-18
(0237)86-8615 FAX(0237)86-8616
安孫子建築事務所 代表取締役

顧問委員・バスタガバナー '95~ '96
所属RC / 長井



わたなべ やす たろう
渡部保太郎

生年月日 / T14.4.26
職業分類 / 総合貸衣裳
自宅 〒993-0084 長井市栄町6-22
(0238)88-2145 FAX(0238)84-5551
勤務先 〒993-0084 長井市栄町6-22
(0238)84-5550 FAX(0238)84-5551
パール衣裳 取締役 会長

顧問委員・バスタガバナー '96~ '97
所属RC / 酒田中央



いとう まさ かず
伊藤政一

生年月日 / T12.6.23
職業分類 / 建築設計
自宅 〒998-0062 酒田市北新町2-7-3
(0234)24-3821
勤務先 〒998-0851 酒田市東大町1-48-27
(0234)24-1567 FAX(0234)24-1569
E-mail: ito-a@plum.plala.or.jp
伊藤建築設計事務所 代表取締役社長

顧問委員・バスタガバナー '98~ '99
所属RC / 山形北



たか はし ふみ お
高橋文夫

生年月日 / S3.2.27
職業分類 / 電気工事
自宅 〒990-0832 山形市城西町5-12-32
(023)643-8775 FAX(023)643-8774
E-mail: fumio-ta@ma.catvy.ne.jp
勤務先 〒990-2435 山形市青田3-9-18
(023)623-0611 FAX(023)623-0617
(内線500)
E-mail: f.takahashi@tohoku-denka.co.jp
東北電化工業 代表取締役会長

顧問委員・バスタガバナー '99~ '00
所属RC / 鶴岡



ふじ かわ きょう いん
藤川享胤

生年月日 / S22.11.2
職業分類 / 宗教
自宅 〒997-0029 鶴岡市日吉町9-47
(0235)23-7563 FAX(0235)24-3711
E-mail: fujiky@chive.ocn.ne.jp
勤務先 〒997-0029 鶴岡市日吉町9-47
(0235)23-7563 FAX(0235)24-3711
宗教法人 般若寺 代表役員

諮問委員

諮問委員・直前ガバナー
所属RC / 山形西



とよ だ ぎ いち
豊田 義一
生年月日 / S9.10.30
職業分類 / 薬剤師
自宅 〒990-0043 山形市本町1-4-30
(023)633-0444
勤務先 〒990-0043 山形市本町1-4-30
(023)622-2747 FAX(023)622-2748
豊田薬局 代表取締役社長

諮問委員・バストガバナー '00~'01
所属RC / 大江



いとう みき お
伊藤 巳規男
生年月日 / S8.11.15
職業分類 / 電気器具製造
自宅 〒990-1101 西村山郡大江町大字左沢592-2
(0237)62-2440 FAX(0237)62-2440
勤務先 〒991-0061 寒河江市中央工業団地158-15
(0237)86-1111 FAX(0237)86-1004
伊藤電子工業 代表取締役会長

諮問委員・バストガバナー '01~'02
所属RC / 南陽東



さとう ただ ひろ
佐藤 忠宏
生年月日 / S15.9.14
職業分類 / 精神科医
自宅 〒999-2221 南陽市柗塚948-1
(0238)40-3172 FAX(0238)50-3780
E-mail:t-sato@jan.ne.jp
勤務先 〒999-2221 南陽市柗塚947-1
(0238)40-3170 FAX(0238)43-2076
E-mail:sato-hp@koutoku.or.jp
医療法人(社団)公德会 佐藤病院 院長

諮問委員・バストガバナー '02~'03
所属RC / 山形



ののむら まさあき
野々村 政昭
生年月日 / S17.10.2
職業分類 / 料亭
自宅 〒990-0042 山形市七日町4-1-6
(023)641-0515 FAX(023)641-0076
E-mail:m-nono@ma.catvy.ne.jp
勤務先 〒990-0042 山形市七日町4-1-6
(023)641-0515 FAX(023)641-0076
の々村 代表取締役

諮問委員・バストガバナー '03~'04
所属RC / 天童東



の がわ けい いち
野川 桂一
生年月日 / S8.2.22
職業分類 / 飼料販売
自宅 〒994-0012 天童市久野本1-2-3
(023)653-2058 FAX(023)653-2058
勤務先 〒994-0001 天童市万代1-2
(023)653-4151 FAX(023)653-0663
野川商事 顧問

ガバナー補佐

第1ブロックガバナー補佐
所属RC / 八幡



がん どう し こう
丸藤 只孝
生年月日 / S22.7.22
職業分類 / 佛教
自宅 〒999-8232 飽海郡八幡町市奈宝山本42
(0234)64-2490 FAX(0234)64-2490
勤務先 〒999-8232 飽海郡八幡町市奈宝山本42
(0234)64-2490 FAX(0234)64-2490
普門院 住職

第2ブロックガバナー補佐
所属RC / 鶴岡東



と がし こう や
高樫 幸彌
生年月日 / S18.10.20
職業分類 / ガス供給
自宅 〒997-0027 鶴岡市昭和町4-16
(0235)24-4723 FAX(0235)24-4723
勤務先 〒997-0046 鶴岡市みどり町15-5
(0235)22-0065 FAX(0235)25-2755
E-mail:koya@togasys.net
トガス 代表取締役社長

第3ブロックガバナー補佐
所属RC / 東根



よこ お ち さぶ ろう
横尾 智三郎
生年月日 / S16.3.9
職業分類 / 日本酒製造
自宅 〒999-3701 東根市大字東根甲259
(0237)42-0002 FAX(0237)42-0002
勤務先 〒999-3702 東根市温泉町3-17-7
(0237)42-2777 FAX(0237)43-6074
E-mail:info@yamagata.rokkasen.co.jp
六歌仙 取締役会長

第3ブロックガバナー補佐
所属RC / 新庄あじさい



わく い つく かず
滝井 次一
生年月日 / S17.8.1
職業分類 / 印刷
自宅 〒996-0078 新庄市新町2-19
(0233)22-6516 FAX(0233)23-3969
勤務先 〒996-0025 新庄市若葉町13-62
(0233)22-1829 FAX(0233)23-3969
E-mail:info@kyoeiprinting.com
共栄印刷 代表取締役

第4ブロックガバナー補佐
所属RC / 朝日



い がらし せい の すけ
五十嵐 清之助
生年月日 / S10.11.20
職業分類 / 果樹栽培
自宅 〒990-1301 西村山郡朝日町大字中沢276
(0237)68-2144 FAX(0237)68-2144
勤務先 〒990-1301 西村山郡朝日町大字中沢276
(0237)68-2144 FAX(0237)68-2144

第5ブロックガバナー補佐
所属RC / 山形



い どう しゅう じ
伊藤 修二
生年月日 / S21.12.11
職業分類 / 管工事
自宅 〒990-2413 山形市南原町1-15-3
(023)633-1763 FAX(023)633-1763
勤務先 〒990-2445 山形市南栄町2-10-36
(023)642-6151 FAX(023)625-0750
E-mail:hd7s-ito@asahi-net.or.jp
山形ガス管工 代表取締役

第5ブロックガバナー補佐
所属RC / 上山



す どう た いち
須藤 太一
生年月日 / S8.11.11
職業分類 / 美容業
自宅 〒999-3155 上山市鶴脛町1-7-7
(023)672-6407 FAX(023)672-6407
勤務先 〒999-3155 上山市鶴脛町1-369
(023)672-6225 FAX(023)672-6407
三愛 代表取締役

第6ブロックガバナー補佐
所属RC / 米沢上杉

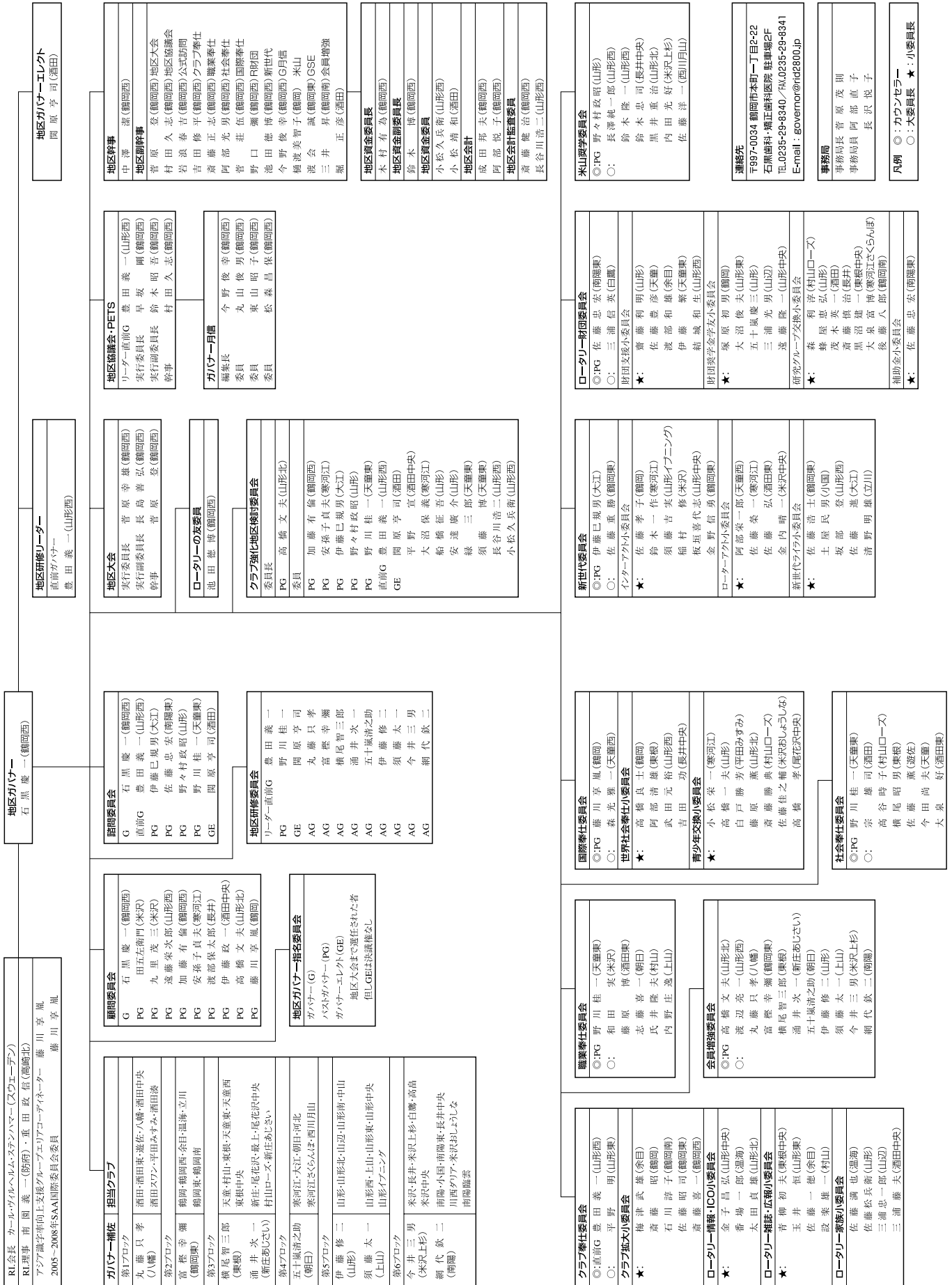


いま い みつ お
今井 三男
生年月日 / S7.5.31
職業分類 / 婦人服製造
自宅 〒992-0054 米沢市城西4-4-21
(0238)22-6471
勤務先 〒992-0054 米沢市城西4-4-21
(0238)23-8201 FAX(0238)23-8203
E-mail:mtimai@cronos.ocn.ne.jp
バルコモード 代表取締役

第6ブロックガバナー補佐
所属RC / 南陽



あ じろ きん じ
網代 欽二
生年月日 / S11.12.9
職業分類 / 果樹園経営
自宅 〒999-2263 南陽市萩生田1241
(0238)43-4290 FAX(0238)43-4290
勤務先 〒999-2263 南陽市萩生田1241
(0238)43-4290 FAX(0238)43-4290



「超我の奉仕」の 実践に向けて



去る5月8日(日)鶴岡市のグランド エル・サンを主会場に、2004 - 2005 年度地区協議会が開催され、ロータリーの新しい世紀初年度に向けた地区の活動方針や計画が討議されました。各分科会終了後に行われた全体会において、各部会の副リーダーより報告されました事項を掲載いたします。(概要は速報版として前年度ガバナー月信6月号で既報、文中役職名は前年度のものです。)

地区協議会開催の御礼



国際ロータリー第2800地区
2004-2005年度
地区協議会実行委員長

早坂 剛

平成17年5月8日、鶴岡市グランド エル・サンをメイン会場に開催された2004～2005年度地区協議会には、豊田義一ガバナーをはじめパストガバナー各位、地区役員・委員の皆様、そして地区内56クラブから約560名の皆様にご参加を頂き、盛大に開催できましたことに対し、ホストクラブである鶴岡西RC並びに実行委員会を代表して厚く御礼申し上げます。

2005～2006年度RI会長のテーマはロータリー新世紀のスタートにふさわしい「超我の奉仕」であります。石黒慶一ガバナーエレクトは、R

I会長の目指す奉仕の理想を説明され、このテーマに添った地区目標を具体的に示されました。

この協議会で話し合われたこと及び懇親会で確認されたロータリアンの「友情」を基に、来る年度が各クラブにとって、また第2800地区にとって新たな飛躍につながる一年となることを祈念し、御礼とさせていただきます。



ガバナー補佐・会長部会



リーダー：石黒慶一 ガバナーエレクト
発表者 副リーダー：関原亨司 ガバナーノミニ-



各クラブの会長、ガバナー補佐の皆様に出席していただき開催されました。始めにR Iテーマおよび重点目標についてリーダーの石黒ガバナーエレクトより説明がありました。R Iの目標として識字率の向上と教育、それから水保全という大きなテーマがあります。エレクトから何度も説明がありましたが、この識字率向上というのは果たして日本にあてはまるのかどうかという点がございまして、みなさんといろいろ検討した結果、日本人の中には英語を理解できない人が多くいますし、また、国際結婚をして日本に来た外国の方が日本語に不自由なさっているということもあるということです。そういった点にスポットを当ててプロジェクトを組んではどうかという点でございます。水保全については、強いて言えば環境保全ということにもつながっていくであろうと思います。我々はずっと環境保全に取り組んで参りました。水保全も環境保全の一環として取り組んで頂ければと思います。

R Iの方針を踏まえまして地区目標であります。ガバナーエレクトは何度も「地域、クラブ、個人からの新しい超我の奉仕への発信」ということ言っておられます。具体的にはクラブの棚卸しを重点的に考えてもらいたいし、またクラブの魅力について考えてもらいたいというようなことでございます。今までやってきたことが正しかったのかどうかということ、現状にマッチしているのかどうかということ踏まえることが棚卸しの一環であるということでございます。それからクラ

ブの基盤或いは若い世代への貢献、クラブからの地域・国際社会への発信ということは資料に書いてある通りでございます。

そんな中で質問がありました。寒河江の井田さんからは地区大会について、毎年毎年全員登録であるが、果たしてそれでいいのかというご質問がございました。これも一過性でなく延々と語られて来た課題ではないかなと思います。今後クラブ強化地区検討委員会でじっくりと検討いたしまして、次年度あるいは次々年度に目標を設定していきたいということでもあります。また、地区財政の健全化について、お金がないという声があちこちから出ているわけですが、そうだとすれば一般会計の予算の立て方がこれでいいのかという山形南の高梨さんからご質問がありました。具体的な数字を出して検討して、はじめて財政の健全化に近づけるのではないかとご質問がございました。これも強化検討委員会で検討していきたいということでございます。それから、長井クラブの斎藤さんから、各種セミナーに関し、会長・幹事がすべて出席しなければならないということであるが負担になっていないのかといった質問がございました。ロータリー財団は数年前からブロックごとに行っているわけですが、次年度、クラブ奉仕は山形市で実施することが決まっているそうです。会長・幹事がどうしても都合が悪ければ各委員会の委員長が積極的に出るというようなことでクリアできないものだろうかというような話でありました。

いずれにしても会長あるいはガバナー、ガバナー補佐が、一糸乱れず目標達成に向けて邁進していきたいということで話し合いを終了しました。

幹事部会

リーダー：加藤有倫 パストガバナー
発表者 副リーダー：中澤 潔 次期地区幹事



始めにリーダーの加藤有倫パストガバナーより次年度テーマであります「超我の奉仕」と幹事の役目について基調講演をいただきました。その後私より定期報告関係



について、木村次期資金委員長より次年度予算と送金について、池田次期ロータリーの友委員及び今野次期ガバナー月信編集長よりそれぞれの説明がありました。

協議内容については、会長部会の報告を聞いておりますと幹事部会の方もほとんど同じでございます。財政的な面とセミナー等への義務出席の問題、人数が少ないことなどいろいろ考慮してもらえないかという、ほとんど内容的には同じようなことが話し合われたということでございます。尚、それらにつきましては先ほどありましたように、今年度からクラブ強化地区検討委員会という委員会を新たに組織し、その中でご提案のあったようなことを検討していきたいというのがガバナーの方針でございます。みなさんの考えているような方向になるように実際に行動して行きたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

クラブ奉仕部会



リーダー：豊田義一 ガバナー

発表者 金子昌弘 次期 I C O 小委員会委員長

今日は平野クラブ奉仕委員長が欠席されておりますので、私からご報告させていただきます。

始めに豊田ガバナーからご挨拶及び「魅力ある充実したクラブづくりを」というテーマで基調講



演をして頂きました。

続いて協議に入り、まず私から委員会全般について平野委員長から伝えておくようにと言われたことをお伝えしました。石黒ガバナーエレクトのクラブ基盤の確立という方針をベースに、委員会ではいろいろな方策を提案していきたいということでもあります。活動方針としてはクラブの棚卸しということをメインテーマにして進めていきたいと思っております。数年前まで会員増強委員会はクラブ奉仕委員会の中に入れておりましたが、最近の会員減少の非常な危機感から単独となりました。そうした経緯からもクラブ奉仕委員会は会員増強委員会と緊密な連絡をとりながら、クラブの棚卸しというテーマに取り組んで行きたいと思っております。まずあなたのクラブの魅力は何かということ、なぜ今のクラブに入会したのかということについての説明をさせて頂きました。2番目に会員の意見を広く聞いてみましょうということで、クラブ運営等について自由に意見を言えるのかというようなことについて振り返ってもらいたいということでございます。3番目にクラブ定款細則を読み返してみましよう。時代に即応した細則であるか点検し、場合によっては改定も視野に入れて、時代に即応し各クラブの事情に応じた定款細則を作ってもらいたいのではないかということでございます。また、退会後の元会員との交流について、事情によっては復帰もあり得るのではないかとということをお話しさせて頂きました。5番目に経費の節減を図るという点について、会議や周年行事の効率化、特に I M についてはそういった面で見直しをするべきではないかというような話も出ております。

最後にクラブ奉仕セミナーを7月23日土曜日、山形市において開催させて頂きますので、関係の方々の出席をよろしくお願ひしたいということでございます。

クラブ拡大小委員会については、梅津委員長からお話があり、地域内で新クラブ結成可能な地域をガバナーやガバナー補佐の指導のもとで調査したいということで、新クラブができやすい環境づくりを、ピーアールも含めてやっていきたいということでございます。

ロータリー情報IC O小委員会につきましては、会員減少が続いている中で会員増強・退会防止のためロータリーについての情報を迅速に簡便に、スムーズに行うためにITを活用すべきではないかということです。日本の34地区の中でホームページがないのはこの2800地区だけということもあり、早急にホームページを作りたいと思っております。また、各クラブがメールアドレスを取得しておりますが、なかなか活用されていないようですので、啓蒙普及活動推進をやっていきたいと思っております。これは経費の削減にもつながると思っております。

ロータリー雑誌広報小委員会は、ロータリーの公共的なイメージづくりのため、マスコミ等への情報提供を積極的に行っていく、ロータリーの友については関心、購読心をどう高めていくかということについて考えていきたい。地域の皆さんにも雑誌の存在を知ってもらい読んでもらって、ロータリーへの関心を持ってもらうという2点で活動して行きたいということでございます。

最後にロータリー家族小委員会ですが、12月の家族月間には家族について重点的に取り組む活動をしていきたい、家族ぐるみの奉仕こそが会員増強の原点であるのとらえ、家族の理解が退会防止につながるということで、各クラブに家族とともにやっている活動の事例をご提供頂き、それを地区内各クラブに紹介する中で事業を推進していきたいという話でございました。

最後に質疑応答を行い3名の方から質問が出ました。まず経費の削減が叫ばれる中、地区大会が10,000円で全員登録というのはいかがかという質問がありました。今後の検討課題で、十分に詰めて頂かなければならないと思っております。退会防止について「自分は5名入会させたけれども3名やめてしまった。ロータリーは何にもならないという形でやめた」ということから、ロータリーの意義や魅力をまず会員の方に知ってもらう、勉強してもらう必要があるのではないかという話もございました。またホームページの開設時期はという質問がありましたが、新年度に入り次第開設の準備を進めたいと思っております。そして各クラブのホームページとリンクさせる形で運営していきたいと思っております。

最後に豊田ガバナーからロータリーについても

っと勉強すべきではないかという所感講評を頂戴しました。



リーダー：高橋文夫 パストガバナー

発表者 副リーダー：渡辺亮一 次期会員増強委員長



はじめにリーダーの高橋文夫パストガバナーから基調講演をいただきました。ご紹介にありましたように国際ロータリー会員組織のコーディネーターを務めていらっしゃる立場から、全国的な視野に

たって会員増強についての基調講演を頂きました。

続いて私から次年度の基本的なお話をさせて頂きました。まず2800地区の会員の現状であります。昨年7月1日現在の会員総数は2,112名ですが、2005年3月31日では2,111名で純減1名であります。2月までは純増だったのですが3月に入り残念ながら減になりました。中身を分析しますと、今年度中の新入会員数は81名、退会会員数が82名であります。このような経済情勢、比較的悪い環境の中で81名の新会員を入会させていただきましたことに対し心から感謝申し上げます。ただし残念ながら82名の退会者がいるということ、これが今後の重要な課題でありますし、石黒ガバナーエレクトが申し上げている通り退会防止が最優先であろうかと思っております。またもう少し見てみますと純増のクラブが14あり、純減のクラブが23であります。地域差等もありますので一概には申し上げられませんが、一段のご努力を頂きたいと思っております。ただし例年6月になりますと約60名の退会者が出ております。そうしますと2,100名を切ることとなります。このような状況でありますので、今後我々の委員

活動に是非ご協力をお願い申し上げます。

委員会活動の基本方針としては、第1に退会防止、退会者ゼロを目指すということですが、物理的にゼロというのは不可能でないかということでもあります。しかし討議の中では、それを差し引いたところでプラスになるようにやっていこうという意気込みが感じられ、大変ありがたいお話しをいただきました。

第2に職業分類を見直し、未充填職業についてぜひ1名以上の増加をはかっていただきたいということをご提案申し上げました。

第3点といたしまして、ぜひ女性会員を増加して頂きたいということでもあります。現在女性会員のおられるクラブは28クラブであり約半数、残りの29クラブはゼロであります。未経験のクラブもありますし、また過去に居られたけれど現在いないというクラブもあります。この点を重点的にやって頂きたいというお願いを申し上げました。

それから先程クラブ奉仕委員会からも報告がありました、「クラブの棚卸し」ということを申し上げました。それはどういうことかとのご指摘を事前に頂いておりましたので、会員増強委員会としての「クラブ棚卸し」のモデルを作り、それぞれ提示申し上げ説明させて頂きました。まずクラブの実態を把握して頂きたいということで、「年齢別の構成」をしっかりと捕らえて頂きたい。それからクラブの「在籍年数別」の構成表をきちんと作って頂きたい。「出席免除者」の状況を把握して頂きたい。「例会の出席状況」で比較的欠席の多い会員を把握して頂きたい。それから「クラブ活動」に対する認識度、積極性についての把握をして頂きたい。また、会員の「後継者」がいるかないか、二代目、三代目、そういう方を是非リストアップして頂きたいということをお願いしました。それからクラブの「適正な会員数」の把握ということをお願い申し上げました。これは各クラブの活動もしくは運営全般を考慮して頂き、そのクラブの適正な会員数をご検討頂きたいということでもあります。そして目標値を定めて頂き、期間つまり中期的な年数を策定して頂きたい。できれば3年ぐらいの中で増強を図って頂きたい。従いましてクラブ会長、会長エレクト、会長ノミニの三人でご協議を頂き3年間の目標値を立てて頂きたいということで、「クラブ棚卸し」の内

容を申し上げてございますので実施して頂ければありがたいと思います。これはあくまでモデルでありまして、各クラブの実情に合わせてご検討いただければありがたいと思います。

続いて討議の内容について2、3ポイントを申し上げます。比較的多くのクラブからの発言は会費が高いということです。そういう意味ではクラブの細則の検討をやるべきではないのかという考え方を私自身持ちました。特に上納金の割合が多いために、実質的にクラブで使用できる資金が圧縮されているのではないかという意見が多数ございました。これにつきましては各クラブでご検討賜りたいと思います。

それから女性会員についての発言がありました。女性会員は人間関係が十分にとれてないと退会者を生む原因にもなるということでした。

会員増強、退会防止は会長さんの熱意次第だという貴重なご意見がありましたので、ぜひ今日ご出席の会長さんによろしくお願いを申し上げたいと思います。クラブ奉仕委員会と協調しながら一生懸命やらせて頂きますのでよろしくお願い致します。

最後に、今年のセミナーは9月に開催する予定でございます。4つのブロックに分けて各ブロック別に開催しますのでご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

職業奉仕部会

リーダー：野川桂一 直前ガバナー

発表者 副リーダー：和田 実 次期職業奉仕委員長



直前ガバナーでありますリーダーの野川桂一パストガバナーから基調講演をいただきました。最近職業倫理に悖る事件がたくさん起きているということから『もうちょっと難しく考えないで、よい企業を作ってください』というお話から始まりました。

活動方針について私から資料の簡単なご説明をさせて頂きました。続いて出席者の方、女性委員長3人をはじめとして各委員長さんたちにそれぞれのクラブの現状について、あるいはいろいろな

提案についてお話をきかせて頂きました。石黒ガバナーエレクトの職業奉仕に対する思い入れは、自分の職業に誇りを持つためにということでありまして、ロータリーが、或いはクラブが、或いは地区が、何ができるかということについて、みなさんのご意見を聞かせていただきました。それはご意見が各クラブの職業奉仕委員会の活動方針に非常に参考になるだろうという考えからでした。

内容を簡単にご披露しますと、一般的に職業奉仕委員会の活動として、職場訪問、或いは学生さんの進路指導、或いはゲストを呼んでの講演会、或いは自分の職業について皆さんに語る、自分の職業方針或いは運営方針等ですね、それから優良従業員表彰をされて表彰を受ける方が感激を受けるような工夫をするといったようにいろいろ知恵を絞っているというお話もありました。

また、各クラブでの問題点ということで、会員を増やしたことによるレベルの問題、それから会員減少はやはり活性化を阻害しているのどうしたら会員を増やせるだろうかと、ほかの部会でやるべきテーマも関連づけて出てきました。その中で特に青少年委員会との関連で子ども達に何かを教える場があったほうがいいのではないかなという話も出されました。地区の委員会としては、各クラブの活動の援助でありますから、セミナーは予定しておりますけれども、私の方から各クラブで職業倫理、或いは職業奉仕についてディスカッションをする場としての例会を開いてはどうだろうかという提案を致しまして、かなりのご賛同を頂きました。従いまして、次年度は各クラブの職業奉仕に関するディスカッション形式の例会に我々が地区からも参加させて頂き、一緒に考えを述べ合う、考え合うという場が作れるのではないかなというふう楽しみにしております。

職業奉仕委員会にご出席頂きました皆様のご協力に感謝を致しまして、報告にかえさせて頂きます。ありがとうございました。



社会奉仕部会



リーダー：安孫子貞夫 パストガバナー

発表者 副リーダー：宗 雄司 次期社会奉仕委員長



最初に安孫子貞夫リーダーからロータリーの綱領について大変やさしく説明して頂きました。また、社会奉仕についてはこういうものが本質なのだという、二つについてお話がありました。まず第一に

ロータリーの綱領は、これは目的であり、ロータリーが理想とする奉仕の心をもって企業経営にあたりなさいと、その心はクラブ活動を通して身につけるのだということです。そして、その心を身につけるためにはロータリーの綱領の第1から第4までに従うことが望ましいのだと結ばれました。

また、第二に社会奉仕活動については、一つ目はロータリーの奉仕というのは個々人の精神の向上と実践なのだということ、社会のニーズがどんなものであるのかをしっかりとつかんで、それに応えていくような奉仕活動にして下さいということです。二つ目は、ロータリーは奉仕者を育てる道場であり、ロータリアンとして奉仕をする人材を育てるのだということ、そして我々社会奉仕委員会は各クラブの奉仕活動を支援する、また各クラブの社会奉仕委員会は会員が社会奉仕をしやすいように手助けをする、これが大事なのだという話がありました。

次に私から今年度の活動方針と計画についてお話ししました。今年度はやはり職業の倫理と道徳的側面を高めていくということで、外にあってはロータリーの活動を通じて地域社会へのイメージを高めて行きたい。内に対しては奉仕を實踐できる人材、人間を育てていくということを中心に考えたわけであります。次年度R I会長の優先事項が

三つございますが、社会奉仕委員会としてはどれが一番大事にとらえていくのかということで、過去数回の委員会を開き、水に集中してテーマを決めたわけでございます。

計画としては、もちろん各クラブで今年度の社会奉仕活動の計画をお立て頂くわけですが、独自の計画を立てて頂きたいということでありす。そしてその実践を通じて活動の成果を把握して欲しい。これは基本的な社会奉仕委員会の活動だと思えます。そして次に、社会奉仕の一斉行動日を策定させて頂きました。具体的には河川の周辺掃除なのですが、別にこれにとられることなく独自の社会奉仕活動がやるということであれば、それでもよしということに理解して欲しいと思えます。山形県は各都市で近くに大小の川がございますのでぜひ河川の周辺掃除をしようということで、休日の11月3日(水)を設定いたしました。是非参加して欲しいと思えます。具体的にはそれぞれのクラブにお任せいたします、日程もこれにとられないで結構でございます。やり方としては広く家族や地域の人たちからも参加して頂くという努力をして貰い、宣伝もして欲しいということをお願いしたいと思えます。各クラブからはリーダーシップを発揮して頂き、地区の社会奉仕委員会はサポーターに徹したいと思えます。何なりと相談して欲しいと思えます。

安孫子リーダーの講演の中で2点ほど質問がされました。長井中央RCから継続事業の禁止の解釈について、10周年のときに市内の南と北の中学校に文庫の整備金を贈ったがこれを15周年でまたやりたい、ロータリーでいう継続事業の禁止にあてはまるのかどうかという質問でありました。安孫子リーダーから「これは記念事業であるので、ここでいう継続事業にはあたらぬ。ぜひ積極的に行って欲しい。」との回答がございました。酒田中央RCからの質問は、ロータリーでの我々の奉仕活動は個人奉仕が主であるという解釈なわけけれども、実際は団体活動がメインになっているように思われるのだがというような質問でありました。それに対してはロータリーの本質は個人奉仕が基本であって、団体奉仕はその個人奉仕を手助けするものだということに理解し、我々会員の数だけ奉仕があるのだということに理解して欲しいということに結ばれました。

国土交通省では最上川クリーンアップということでゴミマップを作ったことが5月7日の山形新聞に掲載されております。こういったものを利用してながら社会に貢献して行ければと思えます。肩の力を抜いて楽しく運営して行きましょう。



リーダー：藤川享胤 パストガバナー
発表者 副リーダー：森光雅一 次期国際奉仕委員長



分科会の冒頭にリーダーの藤川パストガバナーから、国際奉仕の意識をはっきりさせることがこの地区協議会分科会の持つ意味であるということを申し上げられました。リーダーの話の中で、皆様にもぜひご理解頂きたい話がございますが、ポール・ハリスが亡くなったときの弔慰金およそ100万ドル、これがロータリー財団の基礎に加えられ、今日のロータリー財団ができているということ。当初のプログラムは当然奨学生に対するプログラムであります。ロータリーの奨学生に対する重要性・必要性を実は今からおよそ60年前にもうすでにつかんでいたのだということをお話いただきました。

各クラブの国際奉仕の棚卸しということで、現実にWCS世界社会奉仕プログラムを行っている鶴岡RC、並びに寒河江RCから簡単なお報告を頂きました。さらには青少年交換で実際にプログラムを行っております大江RC、東根RC、天童東RC、長井RC、余目RCからも、自分たちで行っているプログラムの説明を少ししていただきました。

本日お集まりの皆様方にこの私どもの担当いたしますWCSと青少年交換プログラムについて簡

単にご説明申し上げますと、WCSというのは国境を越えた社会奉仕だとお考え顶きたいと思えます。そして青少年交換のプログラムは世界平和の実現に一番近いところにいるプログラムだとお考え顶きたいということで、両委員長からお話がありました。またポリオのプログラムが終わりまして、ロータリーのこれからの新しいターゲット、目標は識字の開発プログラムを作りあげることありますが、この説明もございました。

質問の中に皆様方にとって大変重要なことと思われることがございましたのでご報告させていただきますが、最近の中国の動向を鑑みたときに、米山奨学金を中国の学生に出す必要がないのではないだろうかという意見が出ているようでございます。これに対しましては、この学生達はそれぞれクラブやカウンセラーにお世話になっていて日本に好意を持っていますから、続けるべきであるというようにお考え顶きたいというリーダーのお話です。これは青少年交換も同じですが、プログラムの中で様々な国際間のトラブルを将来治めていく人材となるのがこの奨学生達ではないかという意見です。

国際奉仕委員長をする多くの方々からご質問を受けましたのは、どうしたら国際奉仕のプログラムに取り組めるか、どうしたらいいかわからないというご質問が必ずございます。私は今回国際奉仕プログラムの良さを全クラブに伝えようということをテーマに掲げました。わかりやすくご説明させて頂く準備をさせていただきますので、遠慮なく声をかけて頂きたいと思えます。

最後にいろいろな論議をさせて頂きましたが、藤川リーダーからこれだけは必ず言うようにと言われましたので申し上げますが、この地区協議会の1時間半ではいろいろな問題を討議することはできないから、今後はもっと時間を増やして欲しいということでもあります。

以上簡単ではございますが、国際奉仕部会の報告を終わらせて頂きます。



新 世 代 部 会



リーダー：伊藤巳規男 パストガバナー

発表者 副リーダー：佐藤重勝 次期新世代委員長



最初にリーダーであります伊藤パストガバナーから『新世代の為にロータリアンが果たす役割』という演題で基調講演を頂戴しました。

新世代委員会には3つの小委員会がございます。インターアクト小委員長からは、現在第1、第4ブロックにインターアクトクラブがないので、次年度はぜひ新設を考えてみたいということ、ローターアクト小委員長からは、会員が少ないローターアクトクラブが増えてきつつある。その為に会員増強はいかにしたらよしいものなのかというお話を頂いております。また次年度ライラ小委員長からは青少年と直接対話できる機会を計画してみたいということでした。尚、次年度は立川RCにライラのホストクラブをお願いしておりますので、新年度に入り次第それぞれ計画を煮詰めて参りたいというお話をいただいております。

たまたま新世代部会に九里パストガバナーがいらっしゃいまして、大変緊張いたしました。九里パストガバナーには青少年育成プログラムについてかみ砕いたお話を頂ければということをお願いしましたところ、快くお引き受け頂きました。結論を申し上げますと、大人である我々ロータリアンが青少年に一生懸命接すると、青少年もそれに応えてくれるというお話をして頂き、私にとって

鶴岡中央高等学校インターアクトクラブが
7月1日より活動を再開しました。

*スポンサークラブ：鶴岡西ロータリー・クラブ

も大変勉強になりました。

私から新世代委員会、またインターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラ等についてご存知のない方、若しくは理解の少ない方ということで、失礼かと思いましたが、手をあげていただきましたら、10数名の方の手が上がりました。私も携わる前は新世代について大変疎い人間でございました。2、3の方にうかがったところ、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラについて、言葉は聞いたことがあるけれども内容については全然わからないといった答えであり、九里パストガバナー、またリーダーであります伊藤パストガバナーのお話いただく中で、まず参加をすることが大事である、機会をみて参加をして頂ければ、わずかずつでも理解いただけるのではないかというお話を頂戴いたしました。これからインターアクトクラブの年次大会、ローターアクトクラブの年次大会、追ってライラの研修会がございます。どうぞ56名の各クラブ委員長の方々だけでも結構ですので是非参加していただき、もう少しご理解していただきたいと考えております。

次年度は南陽高校インターアクトクラブがホストで年次大会がございます。また今年度の事業の中に5月21日、22日にローターアクトクラブの年次大会がございます。それから6月の4日・5日、今年度のライラ研修会がございます。各クラブ幹事さん宛にご案内の資料が届けてありますのでご参加を頂きたいと思っております。

最後に新世代委員会次年度のセミナーは10月1日午前中ですが山形市内を会場にして開催致します。午前中にセミナーを行い、昼食の後解散という日程で行う予定です。是非ご出席下さいますようお願いいたします。



盛り上がった懇親会

ロータリー財団部会



リーダー：佐藤忠宏 パストガバナー

発表者 副リーダー：三浦信英 次期R財団委員長



財団部会には56クラブのうち36クラブのご出席を頂きました。リーダーに佐藤パストガバナーをお迎えし、基調講演を頂きました。また、私からは財団の目標と活動方針を述べさせて頂きました。リーダーと副リーダーの話が合わないのでは困るということで事前に話し合いをいたしました。財団の理解が大事であるということに落ち着きました。特に財団委員長の方々には提示されたことを伝えるだけではなく、自分なりに解釈をして財団に対する理解が深まるようなお伝えをして頂きたい、特に石黒年度におきましては財団に対する理解を深めるための情報提供を頑張ってやっていきたいと思っております。

それから各小委員会におかれましては奨学金の学友小委員会は、前以てお願いをしておりますが、財団奨学生の推薦をお願いします。1学年2名マルチ2名という形で今年もすすめて行きたいと思っております。研究グループ交換小委員会につきましては現在当地区より4名の団員がブラジル4580地区へ研修に行っておりまして5月23日帰国の予定です。また逆に、9月には4580地区より4名のメンバーを受け入れる予定でございます。ぜひご協力いただきますようお願いを申し上げます。地区補助金につきましては今年も各クラブの事業を強力に推進していただき、この補助金を活用して頂きたいものだと思っております。それから財団支援小委員会、今までは年次寄付小委員会と申しておりましたが、一人年間100ドル、これをなんとか達成して欲しい。なおかつポール

ハリスフェローを加えることによって100ドルプラスアルファというものに向けて努力していただければありがたいと思います。100ドルを個人名でおさめていただきますとそれぞれに実績として残ります。それがやがてはポールハリスフェローにつながっていくものと思います。どうぞ個人の名前で納めていただきたいと思います。

財団支援委員会にきましては、対応セミナーを開いて理解を深めていただきたいと思います。7月16日は第1・第2ブロック、8月6日は第3、第4ブロック、10月1日は第5ブロック、10月8日は第6ブロック開催の予定です。最後にロータリーカードの推進をお願いします。このカードは登録無料で、カード会員が10,000人に達した場合、皆さんが使用した金額の0.3%を財団の恒久基金として活用することができます。買い物で財団への貢献ということになりますのでよろしくをお願いします。

ポリオプラスにつきましては今年で終わりますが、3年間で一人150ドルの予定が3月末現在で114ドルくらいしかありません。どうぞよろしくをお願いします。また、今年度負担の50ドルをまだ納めておらないクラブがありましたならば、直ちにお願いをいたします。

財団への貢献はまさに超我の奉仕であるということをお願いを申し上げます。ありがとうございます。

米山奨学部会



リーダー：野々村政昭 パストガバナー
発表者 副リーダー：長澤純一郎 次期米山奨学部委員長
まずリーダーの野々村パストガバナーから米山奨学部会全般についてご説明をいただき、続いて副リーダーの私からスライドを使って順次ご説明を



申し上げました。

結論としては、米山奨学部会は会員の特別寄付がなければ成り立たないということでございます。米山奨学金を募集する具体的方法としてどんなことがあるかを申し上げましたけれども、一番は世話クラブを引き受けて下さる、そしてカウンセラーになることでありますので、お願いした場合には積極的に引き受けて頂きたいと思っております。米山奨学生を引き受けることで自動的に米山奨学部会に対する理解が増してクラブの寄付が上昇するということでございます。来年度は7名ないし8名の奨学生が新たに来ると思いますが、この機会にぜひ引き受けて頂きたいということです。

しかし問題は山形県ではどうしても大学のある山形市、米沢市、鶴岡市に奨学生が集中してしまうことです。そのため地理的に米山奨学生を引き受けられないクラブでは積極的に米山奨学生を呼んで卓話をして頂きたい。それによって米山奨学生が具体的にどういう人でどういうことを勉強してどんな考えを持っているかが分かり、非常によいことだと思います。今年は8月20日に山形市で米山セミナーを開きます。その際に米山奨学生を全員呼んで卓話をして頂こうと思っております。セミナーに出席されて話のうまい奨学生に目星をつけて、自分のクラブに呼んで頂きたいと思っております。カウンセラーを通して申込んで頂ければ奨学生はどこでも喜んで来てくれると思っております。その話を聞いて頂き会員の皆様の理解を深めて頂きたいということです。

それからもうひとつガバナー公式訪問のときに米山奨学生のことを皆様に強調して頂きたいと思っております。ガバナーは寄付額一人1万5千円の地区目標について必ず話をなさいます。米山委員長もそれについて話をしていただき、その機会に寄付を申し込んでいただくというのがよい方法ではないかと思っております。

最後に申し上げますが、各クラブの米山委員長と会長が連絡調整して米山奨学金を増やすこと、特別寄付を増やすことがも目標達成のために最も大切であると思っております。ありがとうございました。



◆◆◆ 国際ロータリー第2800地区 ロータリークラブ一覧 ◆◆◆

	クラブ名	会長名	幹事名	例会	例会時間	例会場	事務所電話	事務所FAX	E-mail
第一ブロック	酒田	水戸部勝幸	浅井 多一	水	12:30	ホテルリッチ酒田	(0234)26-6044	(0234)26-6044	sakata@rid2800.jp
	酒田東	伊藤 淳一	吉川 洋史	木	12:00	ホテルリッチ酒田	(0234)22-7477	(0234)22-7477	sakata-e@rid2800.jp
	遊佐	遠藤 芳文	結城 清	火	12:30	遊佐町商工会	(0234)72-4422	(0234)72-4423	yuza@rid2800.jp
	八幡	阿部 昭	佐藤 善一	水	12:15	八幡町中央公民館	(0234)64-2428	(0234)64-2446	yawata@rid2800.jp
	酒田中央	大滝 健二	三井 正一	金	12:15	ル・ポットフー	(0234)26-3812	(0234)26-3813	sakata-c@rid2800.jp
	酒田スワン	吉宮 紀夫	菊地 安範	火	12:30	ホテルサンルート酒田	(0234)23-8139	(0234)23-8139	swan@rid2800.jp
	平田みすみ	大井 順次	阿蘇 伸	水	12:30	平田町農村環境改善センター	(0234)52-3222	(0234)52-3223	hirata@rid2800.jp
	酒田湊	佐藤 一廣	石渡 伸一	水	12:30	ホテルサンルート酒田	(0234)22-8785	(0234)22-8785	minato@rid2800.jp
第二ブロック	鶴岡	加藤 功	富樫 松夫	火	12:30	東京第一ホテル鶴岡	(0235)28-3375	(0235)28-3376	tsuruoka@rid2800.jp
	鶴岡西	丸山 俊男	東山 昭子	金	12:30	グランドエル・サン	(0235)28-3375	(0235)28-3376	tsuruoka-w@rid2800.jp
	余目	齋藤 進	阿部 豊	火	12:15	余目町商工会館	(0234)42-2556	(0234)42-2559	amarume@rid2800.jp
	温海	遠藤 正司	番場 一郎	月	12:15	温海グランドホテル	(0235)43-2411	(0235)43-2375	atsumi@rid2800.jp
	立川	黒沼 亨二	大瀧 力	木	12:15	立川町商工会館	(0234)56-2219	(0234)56-2237	tachikawa@rid2800.jp
	鶴岡東	阿部 信行	齋藤 元	水	12:30	グランドエル・サン	(0235)28-3375	(0235)28-3376	tsuruoka-e@rid2800.jp
	鶴岡南	後藤 正	新宮 進	木	12:30	東京第一ホテル鶴岡	(0235)28-3375	(0235)28-3376	tsuruoka-s@rid2800.jp
	第三ブロック	天童	松村 澄男	小川 郁夫	金	12:30	天童温泉 滝の湯ホテル	(023)654-3511	(023)654-7481
村山		高橋 賢一	板垣 訓由	火	12:30	BSビル2階	(0237)55-2356	(0237)55-2356	murayama@rid2800.jp
新庄		山口 吉静	杉山 健	木	12:00	つたや	(0233)22-6855	(0233)22-6857	sinjo@rid2800.jp
尾花沢		井上 拓夫	齋藤 和久	木	12:30	エール2F	(0237)23-2072	(0237)23-2075	obanazawa@rid2800.jp
東根		矢口 信哉	齋藤 賢一	金	12:30	青松館(東根温泉)	(0237)42-1221	(0237)43-5817	higashine@rid2800.jp
最上		森 勇樹	小林 繁	水	12:00	荘内銀行もがみ町支店	(0233)43-2134	(0233)43-4119	mogami@rid2800.jp
天童東		阿部 米位	星野 義雄	水	12:30	天童ホテル	(023)654-3511	(023)654-7481	tendo-e@rid2800.jp
天童西		長岡 繁	西尾 秀男	月	12:30	ホテル王将	(023)654-3511	(023)654-7481	tendo-w@rid2800.jp
東根中央		及川 忠幸	奥山 仁	月	12:30	さくらんぼ東根温泉 花の湯ホテル	(0237)43-4511	(0237)43-0606	higashine-c@rid2800.jp
尾花沢中央		加藤 稔	佐藤 好政	水	12:30	エール2F	(0237)23-2072	(0237)23-2075	obanazawa-c@rid2800.jp
村山ローズ		井沢 文利	片桐 隆	水	12:30	BSビル2F	(0237)53-2902	(0237)53-2902	rose@rid2800.jp
新庄あじさい		早坂 稔	箱山 繁	水	12:00	割烹 とりや	(0233)22-6855	(0233)22-6857	ajisai@rid2800.jp
第四ブロック		寒河江	井田 辰男	荒木 良市	木	12:30	グランドール寒河江	(0237)77-6086	(0237)77-6081
	大江	木村 圭一	菊地 勝秀	火	12:30	割烹 きくや	(0237)62-4572	(0237)62-4572	ohe@rid2800.jp
	朝日	多田 清一	阿部 正幸	水	12:30	大丸屋旅館	(0237)67-2155	(0237)67-7322	asahi@rid2800.jp
	河北	林 保彦	村田 精三	月	12:30	ザ・プラザ・シンフォニー	(0237)72-2238	(0237)72-2238	kahoku@rid2800.jp
	寒河江さくらんぼ	吉田 実	齋藤 勝	火	12:30	ホテルシンフォニー	(0237)86-5133	(0237)86-5134	sakuranbo@rid2800.jp
	西川月山	玉谷 信義	奥山 修	月	12:30	間沢 羽羽屋	(0237)74-3472	(0237)74-3472	gassan@rid2800.jp
	第五ブロック	山形	浜田 敏	五十嵐慶三	水	12:30	山形グランドホテル	(023)632-7777	(023)624-5200
上山		山川 庸久	土田 秀頼	水	12:30	長谷屋	(023)673-5959	(023)673-5959	kaminoyama@rid2800.jp
山形西		平吹 和之	晋道 純一	月	12:30	オーヌマデパート	(023)632-7777	(023)624-5200	yamagata-w@rid2800.jp
山形北		鈴木 孝一	細川 伸一	木	12:30	オーヌマホテル	(023)632-7777	(023)624-5200	yamagata-n@rid2800.jp
山辺		藤後 宗次	工藤 春男	火	12:30	さ津き	(023)664-5043	(023)664-5043	yamanobe@rid2800.jp
山形南		高梨 英吉	宮館 順治	火	12:30	ホテルキャッスル	(023)632-7777	(023)624-5200	yamagata-s@rid2800.jp
中山		村山 隆	安藤 晴夫	月	12:15	料亭 むら熊	(023)662-5580	(023)662-5558	nakayama@rid2800.jp
山形東		遠藤 涼一	磯野 栄治	金	12:30	オーヌマホテル	(023)632-7777	(023)624-5200	yamagata-e@rid2800.jp
山形中央		齋藤 眞	三浦 龍夫	火	12:30	ホテルメロポリタン山形	(023)632-7777	(023)624-5200	yamagata-c@rid2800.jp
山形イブニング		黒田美喜男	齋藤 昌己	月	6:30	パレスグランドール	(023)642-1554	(023)642-1553	evening@rid2800.jp
第六ブロック	米沢	牧野 俊夫	今井 潔	木	12:30	ホテルサンルート米沢	(0238)23-8440	(0238)23-8445	yonezawa@rid2800.jp
	長井	齋藤 喜内	菅 滋徳	火	12:15	タスパークホテル	(0238)83-2047	(0238)83-2047	nagai@rid2800.jp
	米沢上杉	松野 俊洋	菅谷 トモ子	火	12:30	グランドホクヨウ米沢	(0238)23-8440	(0238)23-8445	uesugi@rid2800.jp
	南陽	菅井敬一郎	我妻 孝志	水	12:30	いとや旅館	(0238)47-2133	(0238)47-4145	nanyo@rid2800.jp
	白鷹	金田 芳宏	樋口 一彦	木	12:30	志ん月	(0238)85-0676	(0238)85-3422	ishi-u@topaz.ocn.ne.jp
	高畠	大浦 英祐	玉野 敏安	木	12:30	旅館エビスヤ	(0238)52-5440	(0238)52-5444	takahata@rid2800.jp
	小国	嶋村 修造	鈴木 正昭	水	12:30	レストプラザ サンライズ	(0238)62-3105	(0238)62-3114	oguni@rid2800.jp
	米沢中央	鈴木 勲	高橋 芳男	水	12:30	グランドホクヨウ米沢	(0238)23-8440	(0238)23-8445	yonezawa-c@rid2800.jp
	南陽東	佐藤 廣志	富田 茂	火	12:30	ハイジアパーク南陽	(0238)40-2010	(0238)40-2010	nanyo-e@rid2800.jp
	長井中央	鈴木 宏明	横澤 秀一	水	12:15	はぎ苑	(0238)84-1387	(0238)88-3799	nagai-c@rid2800.jp
	川西ダリア	加藤 哲郎	佐藤 博	木	12:30	サンキューホール(柄沢医院内)	(0238)46-3266	(0238)46-3266	kawanishi@rid2800.jp
	米沢おしよしな	佐藤 和男	高橋 正洋	金	12:20	アクティ米沢	(0238)23-8440	(0238)23-8445	oshoshina@rid2800.jp
	南陽臨雲	山口 正彦	柿崎 教之	月	12:15	いきかえりの宿 龍波	(0238)50-0262	(0238)50-0262	rin-un@rid2800.jp

国際ロータリー第2800地区 2005～2006年度 上半期行事予定表

7月		8月		9月		10月		11月		12月		2005年		2005年			
日	曜日	主要行事予定	日	曜日	主要行事予定	日	曜日	主要行事予定	日	曜日	主要行事予定	日	曜日	主要行事予定	日	曜日	主要行事予定
1	金		1	木	会員増強セミナー(3,4ブロック) 豊河江	1	土	R財団ブロック会議(5ブロック)山形	1	火	鶴岡	1	木		1	木	
2	土	第1回新世代委員会 (出現庄内国産村)	2	火	南陽東	2	日	会員増強セミナー(1,2ブロック)	2	水		2	金	鶴岡東	2	金	
3	日	第1回青少年交換委員会(豊河江)	3	水	小国	3	月	第1回諮問委員会	3	月	東根中央	3	木	(休みの日)	3	土	
4	月		4	木	インターアクト年次大会(飯豊町)	4	火		4	火	村山	4	金	第2ブロック合同例会	4	日	
5	火		5	金		5	月	西川月山	5	水	尾花沢中央	5	土		5	月	
6	水		6	土	R財団学生選挙試験(山形クラウン)	6	火	豊河江さくらんぼ	6	日	酒田東	6	日		6	火	
7	木		7	日	R財団学生選挙試験(山形クラウン)	7	水	天童東	7	月		7	月		7	水	
8	金		8	月	中山 山形イブニング	8	木		8	土	R財団ブロック会議(6ブロック)置賜	8	火		8	木	
9	土	カバナー懇談会(東京)	9	火	山形中央	9	金	天童	9	日		9	水		9	金	
10	日	第1回全国青少年交換委員会(東京)	10	水	上山	10	土		10	月	(休みの日)	10	木		10	土	
11	月		11	木	山形西	11	日	第1回GET(東京)	11	火	酒田スワン	11	金	鶴岡西	11	日	
12	火		12	金		12	月	会員増強セミナー(5ブロック)	12	水	平田みすみ	12	土	尾花沢RC創立40周年記念式典	12	月	
13	水		13	土	南陽	13	火	会員増強セミナー(6ブロック)大江	13	木	立川	13	日		13	火	
14	木		14	日	川西ダリア	14	水	新庄あじさい	14	金	尾花沢	14	月		14	水	
15	金		15	月	米沢おしょうしな	15	木		15	土	新世代セミナー(顧問職業訓練センター) R財団ブロック会議(3,4ブロック)天童(山形)	15	火		15	木	
16	土	R財団ブロック会議(1,2ブロック)漆目	16	火		16	金	地区大会	16	日		16	水		16	金	
17	日		17	水	インターアクト地区外研修	17	土		17	月		17	木		17	土	第2回諮問委員会
18	月		18	木		18	日		18	火	遊佐	18	金	インターアクト連絡協議会	18	日	
19	火		19	金	米沢上形	19	月	(新卒の日)	19	水	八幡 酒田湊	19	土		19	月	
20	水		20	土	米沢中央	20	火	米山奨学会セミナー(オーヌマH)	20	木	鶴岡南	20	日	川西ダリアRC創立10周年記念式典 第2回ロータリーアクト会長・幹事会	20	火	
21	木		21	日	山形北	21	水	第1回ロータリーアクト会長・幹事会(山形)	21	金		21	月		21	水	
22	金		22	月		22	木	天童西	22	土		22	火		22	木	
23	土	クラブ専任セミナー(オーヌマH)	23	火	山形南	23	金	職業専任セミナー(山形)休みの日	23	日	RP2530地区地区大会(福島)	23	水	(休みの日)	23	金	(天童誕生日)
24	日	財団地域セミナー(東京)	24	水	山形	24	土		24	月	温海	24	木	カバナー会(東京)	24	土	
25	月		25	木	白鷹 米沢	25	日		25	火	余目	25	金		25	日	
26	火		26	金	南陽臨雲	26	月		26	水	酒田	26	土	Rゾーン研究会(東京)	26	月	
27	水		27	土	長井	27	火		27	木	山辺	27	日		27	火	
28	木		28	日	長井中央	28	水		28	金	酒田中央	28	月		28	水	
29	金		29	月	高島	29	木		29	土		29	火		29	木	
30	土		30	火	米山奨学会評議員会(東京)	30	金		30	日	東根	30	水		30	金	
31	日		31	水	山形RC創立55周年記念式典 朝日	31	月		31	月		31	月		31	土	
その他の行事			その他の行事		地区大会(鶴岡市文化会館他) 9/16 第1日目 会費・晩餐会 9/17 第2日目 本会費・懇談会 新世代の為の月間	その他の行事		その他の行事	職業専任・米山月間	その他の行事	その他の行事	その他の行事	ロータリー・財団月間	その他の行事	その他の行事	家族月間	

◆◆◆ クラブ幹事の重要な仕事(定期報告関係) ◆◆◆

	報告事項	報告期日	報告先	
R I 関係	半期報告	2005年7月1日現在 2006年1月1日現在 を末日までに	(原) 写 R.I. 日本事務局 経理室宛 (写) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一	R.I. 事務局より送付された用紙を使用すること
	クラブ出席報告	毎月分翌月15日必着	R.I. 2800地区ガバナー石黒慶一	ガバナー事務所より送付される用紙により、FAXにて最終例会終了後、直ちに報告のごとく(15日必着)。
	年次大会選挙人信任状送付	2005年8月末日必着	幹事が資格審査委員会に提出	1. 会長、幹事署名 2. 7月1日会員数による 3. R.I. 細則15.050.1によること 4. 大会幹事より送付の用紙を使用すること
	次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿記載資料)	最終締切 2006年1月1日	(原) R.I. 日本事務局奉仕室宛 (写) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一 R.I. 2800地区ガバナーエレクト 関原 亨司	氏名、住所、職業分類、例会日時、例会場を記載すること。 R.I. 日本事務局より各クラブに送付の用紙を使用すること。
	国際大会出席代議員信任状送付	2006年地区協議会 開催前	国際大会出席者(投票代議員 又は補欠)又はR.I. 2800地区 ガバナーエレクト関原 亨司 (R.I. 国際大会2006年6月11日～ スウェーデン・マルメ デンマーク・コペンハーゲン)	1. 会長、幹事の署名 2. 2005年12月31日現在の会員数を記入。 3. 会員数75名までのクラブは代議員1名。 会員数76名から125名までのクラブは代議員2名。 4. R.I. 事務局より送付の用紙を使用すること。
	新会員、退会者、会員の種別の変更	その都度	(原) R.I. 日本事務局 (写) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一	R.I. 事務局より送付の所定の用紙を使用すること。
	新RC、IAC、RACの誕生	その都度	(原) R.I. 日本事務局奉仕室 (ガバナー事務所を通じて) (写) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一	事務局より送付の所定の用紙を使用すること。
ロータリーの友	事務所、例会場、例会日、会長、 幹事、役員等の変更	その都度	R.I. 日本事務局奉仕室 R.I. ロータリーの友事務所 R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一	書式自由 *役員の変更はガバナー事務所宛のみ
その他	次年度会長、幹事の住所、氏名 及びクラブ事務所	2006年2月末	(原) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一 R.I. 2800地区ガバナーエレクト 関原 亨司	書式自由
	クラブ細則の変更	その都度	(原) R.I. 事務局 (写) R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一	書式自由
	効果的なロータリークラブを計画 するための指針(このほかクラブ 活動計画書、充填未充填職業 分類一覧表各1部を同封のこと)	G補佐とのクラブ協議会 の14日前までに必着	R.I. 2800地区ガバナー 石黒 慶一 R.I. 2800地区各担当ガバナー補佐	1. 用紙は3部をクラブ会長要項よりコピーする。 2. 用紙をコピーして1部下書きの上、ガバナー補佐 宛に送付し、承認後清書して、2部提出して下さい。
	文献資料注文、お問い合わせは	その都度	(英文の文献) R.I. 事務局 (和文の文献) R.I. 日本事務局 資料室	各RCで常備する所定の注文用紙、又は下記ホームページを使用。 http://shop.rotary.org/catalog/ 出版物注文用紙 英文 http://www.rotary.or.jp/ 出版物注文用紙 邦文

R.I. 2800地区ガバナー事務所
〒997-0034 鶴岡市本町1-5-22 石黒歯科・矯正歯科医院駐車場2F
TEL 0235-29-8340 FAX 0235-29-8341
E-mail: governor@rid2800.jp

ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8F
TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281
R1ホームページ <http://www.rotary.org/>

送金カレンダー(2005年7月1日~2006年6月30日)

送金項目	金額	締切日	送金先	報告先	
R I 関 係	RI人頭分担金	上期 ($\$22.5 \times \text{レート}$) \times 7/1現在の会員数 (うち1ドルは規定審議会負担金)	2005年 7月31日	三井住友銀行新宿通支店 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO. 6733244 三井住友銀行本店営業部 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO. 0968049 または 東京三菱銀行本店 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO. 1528228	(原) RI事務局
		7/2~9/30迄の 新会員数 \times ($\$10.75 \times \text{レート}$)	2005年 7月31日		
		下期 ($\$21.5 \times \text{レート}$) \times 1/1現在の会員数	2006年 1月31日		
		1/2~3/31迄の 新会員数 \times ($\$10.75 \times \text{レート}$)	2006年 4月30日		
	RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン	上期 ($\$6 \times \text{レート}$) \times 購買者数	2005年 7月31日		(写) RI日本事務局 経理室
		下期 ($\$6 \times \text{レート}$) \times 購買者数	2006年 1月31日		
ロータリー財団	上期一括金 ($\$50 \times \text{レート}$) \times 会員数	2005年 7月31日	(写) RI第2800地区 ガバナー 石黒 慶一		
	新会員数 ($\$10 \times \text{レート}$) \times 名	入会時			
そ の 他	米山記念奨学会 への寄付	上期 2,500円 \times 7/1会員数	2005年 7月31日	三井住友銀行京橋支店 ロータリー米山記念奨学会 口座 普通預金 NO. 0920373	(原) ロータリー 米山記念奨学会 (写) RI第2800地区 ガバナー 石黒 慶一
		下期 2,500円 \times 1/1会員数	2006年 1月31日		
		増額分 一口 500円以上	随 時		
	ロータリーの友	上期 1,260円 \times 7/1購買部数	2005年 7月31日	三井住友銀行浜松町支店 ロータリーの友 事務所 口座 普通預金 NO. 6326314	ロータリーの友事務所
		下期 1,260円 \times 1/1購買部数	2006年 1月31日		
	RI文献の申し込み	各クラブで常備する所定の注文用紙により金額算定	その都度	三井住友銀行新宿通支店 国際ロータリー 日本事務局 事務局長 大島四郎 口座 普通預金 NO. 6733244	(英文の文献) RI事務局 (和文の文献) RI日本事務局
地 区 資 金 関 係	地区資金	上期 10,000円(人頭分担金) \times 7/1現在の会員数	2005年 7月31日	荘内銀行本店営業部 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 木村 有為 口座 普通預金 NO. 804220	国際ロータリー 第2800地区 ガバナー 石黒 慶一
		5,000円(人頭分担金) \times (7/2~9/30)新会員数	2005年 10月31日		
		下期 7,000円(人頭分担金) \times 1/1現在の会員数	2006年 1月31日		
		3,500円(人頭分担金) \times (1/2~3/31)新会員数	2006年 4月30日		
		1,000円(ガバナー補佐費用) \times 7/1現在の会員数	2005年 7月31日		
	特別会計	1,000円(G.S.E) \times 7/1現在の会員数	2005年 7月31日	荘内銀行本店営業部 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 木村 有為 口座 普通預金 NO. 804212	
		500円(G.S.E) \times (7/2~9/30)新会員数	2005年 10月31日		
		1,000円(W.C.S) \times 1/1会員数	2006年 1月31日		
		500円(W.C.S) \times (1/2~3/31)新会員数	2006年 4月30日		
	地区年次大会 登録料	10,000円 \times 7/1現在の会員数	2005年 7月31日	荘内銀行本店営業部 国際ロータリー第2800地区 資金委員長 木村 有為 口座 普通預金 NO. 804244	
10,000円 \times (7/2~9/10)の新会員数		2005年 9月10日			

2005～2006年度国際ロータリー第2800地区 資金予算表

収入の部

項 目	前年度予算	今年度予算	増 減	備 考
地 区 資 金	35,700,000	34,000,000	-1,700,000	2,000人 17,000
ガバナー補佐費用	2,100,000	2,000,000	-100,000	2,000人 1,000
繰越金	0	0	0	
合 計	37,800,000	36,000,000	-1,800,000	

支出の部

項 目	前年度予算	今年度予算	増 減	備 考
(ア) 地域活動費				
1. インターアクト	1,650,000	1,600,000	-50,000	
2. ローターアクト	1,200,000	1,200,000	0	
3. 国際青少年交換費				
A. 受入補助金	1,050,000	900,000	-150,000	
B. 派遣補助金	200,000	200,000	0	
C. 委員会費	700,000	1,000,000	300,000	
A～C 小 計	1,950,000	2,100,000	150,000	
4. 青少年育成費(ライラ)	1,650,000	1,600,000	-50,000	
5. 広報活動費	300,000	300,000	0	
(ア) 合 計	6,750,000	6,800,000	50,000	
(イ) 地区年次大会費	1,500,000	1,500,000	0	
(ウ) ロータリー連絡運営費				
1. ガバナー連絡運営費	420,000	400,000	-20,000	2,000人 200
2. ロータリー文庫基金	630,000	600,000	-30,000	2,000人 300
(ウ) 合 計	1,050,000	1,000,000	-50,000	
(エ) 地区運営費				
1. 会議費				
A. ロータリー研究費	1,500,000	1,500,000	0	
B. 諮問委員会費	700,000	600,000	-100,000	
C. 全国ガバナー連絡会費	350,000	300,000	-50,000	
D. ガバナー補佐会議費	1,400,000	1,300,000	-100,000	
E. ガバナー補佐研修費	700,000	700,000	0	
F. 地区役員会議費	550,000	500,000	-50,000	
G. 2530地区交流費	250,000	0	-250,000	
A～G 小 計	5,450,000	4,900,000	-550,000	
2. 地区委員会活動費				
A. クラブ奉仕委員会	850,000	850,000	0	
B. 職業奉仕委員会	200,000	200,000	0	
C. 社会奉仕委員会	200,000	200,000	0	
D. 新世代委員会	200,000	200,000	0	
E. 国際奉仕委員会	150,000	150,000	0	
F. ロータリー財団委員会	850,000	850,000	0	
G. 米山奨学会委員会	300,000	300,000	0	
H. 会員増強委員会	100,000	100,000	0	
I. ロータリーの友	50,000	50,000	0	
J. 地区資金委員会	50,000	30,000	-20,000	
K. クラブ強化地区検討委員会	0	50,000	50,000	
L. 地区ポリオ撲滅募金委員会	80,000	0	-80,000	
M. R. 100周年記念推進委員会	80,000	0	-80,000	
A～M 小 計	3,110,000	2,980,000	-130,000	
3. 地区委員会会議	1,400,000	1,300,000	-100,000	
4. 補助金				
A. 地区協議会	500,000	500,000	0	
B. I M	900,000	600,000	-300,000	
C. 国際協議会歓送会	100,000	100,000	0	
D. 会長エレクト研修会	150,000	150,000	0	
E. 事務担当者研修会	400,000	300,000	-100,000	
F. 新会員研修会	0	0	0	
G. 地区新旧役員会	100,000	100,000	0	
H. クラブ拡大費	100,000	50,000	-50,000	
A～H 小 計	2,250,000	1,800,000	-450,000	
5. 記念品				
A. ガバナーエレクト餞別	1,000,000	1,000,000	0	
B. 直前ガバナー記念品	300,000	270,000	-30,000	
C. 直前ガバナーバッジ	50,000	50,000	0	
D. 地区表彰費	550,000	550,000	0	
A～D 小 計	1,900,000	1,870,000	-30,000	
6. 月信マンスリーレター	2,700,000	2,700,000	0	
7. 国際大会派遣補助	1,500,000	1,400,000	-100,000	
8. ガバナーエレクト事務所費	500,000	500,000	0	
(エ) 合 計	18,810,000	17,450,000	-1,360,000	
(ア)～(エ) 合 計	28,110,000	26,750,000	-1,360,000	
ガバナー事務所費	9,500,000	9,200,000	-300,000	
予 備 費	190,000	50,000	-140,000	
総 計	37,800,000	36,000,000	-1,800,000	

◆◆◆ ガバナー公式訪問日程表 ◆◆◆

クラブ名	訪問日	曜日	時間	クラブ名	訪問日	曜日	時間
第1ブロック				第4ブロック			
酒田	10月26日	水	12:30	寒河江	9月1日	木	12:30
酒田東	10月6日	木	"	大江	9月13日	火	"
遊佐	10月18日	火	"	朝日	8月31日	水	"
八幡	10月19日	水	12:15	河北	8月29日	月	"
酒田中央	10月28日	金	"	寒河江さくらんぼ	9月6日	火	"
酒田スワン	10月11日	火	12:30	西川月山	9月5日	月	"
平田みすみ	10月12日	水	"	第5ブロック(1)			
酒田湊	10月19日	水	18:30	山形	8月24日	水	12:30
第2ブロック				山形北	7月21日	木	"
鶴岡	11月1日	火	12:30	山辺	9月27日	火	"
鶴岡西	11月11日	金	"	山形南	8月23日	火	"
余目	10月25日	火	12:15	中山	8月8日	月	12:15
温海	10月24日	月	"	第5ブロック(2)			
立川	10月13日	木	"	山形西	7月11日	月	12:30
鶴岡東	11月2日	水	12:30	上山	8月10日	水	"
鶴岡南	10月20日	木	"	山形東	8月26日	金	"
第3ブロック(1)				山形中央	8月9日	火	"
天童	9月9日	金	12:30	山形イブニング	8月8日	月	18:30
村山	10月4日	火	"	第6ブロック(1)			
東根	9月30日	金	"	米沢	8月25日	木	18:00
天童東	9月7日	水	"	長井	7月26日	火	12:15
天童西	8月22日	月	"	米沢上杉	7月19日	火	12:30
東根中央	10月3日	月	"	白鷹	8月25日	木	"
第3ブロック(2)				高畠	7月28日	木	"
新庄	9月29日	木	12:00	米沢中央	7月20日	水	"
尾花沢	10月14日	金	12:30	第6ブロック(2)			
最上	9月28日	水	12:00	南陽	7月13日	水	12:30
尾花沢中央	10月5日	水	12:30	小国	8月3日	水	"
村山ローズ	9月21日	水	"	南陽東	8月2日	火	"
新庄あじさい	9月14日	水	12:00	長井中央	7月27日	水	12:15
				川西ダリア	7月14日	木	12:30
				米沢おしょうしな	7月15日	金	12:20
				南陽臨雲	7月25日	月	12:15

ガバナー公式訪問について

1. 公式訪問時間帯および内容

会長・幹事会 午前10:30～12:00 会長・幹事とガバナー、ガバナー補佐との懇談と意見交換
 例会訪問 午後 12:15～13:15 または 午後 12:30～13:30
 食事と一緒にします。ガバナー卓話30分、補佐の話5分程度。

クラブ協議会は別の日に開催してもらい、ガバナー補佐が出席します。日程等の調整はガバナー補佐とガバナー事務所でいきます。
 夜の例会のクラブはガバナー補佐と相談してください。定例の例会が夜となるところ以外は昼にお願いします。

2. ガバナー補佐の同行について

定例の公式訪問時は、会長、幹事会から例会まで参加します。

3. ガバナーの移動と宿泊について

ガバナーのクラブ移動についてはガバナー・ガバナー補佐自身が行います。また、宿泊先、宿泊料については、ガバナー事務所で手配および負担します。

4. 歓迎会について

歓迎会または慰労会などを計画しているクラブは、ガバナー補佐と相談の上、ブロックごとをお願いいたします。なお、日時については、ガバナー事務所と調整してください。

5. ローターアクト・インターアクトクラブへの訪問

地区小委員会と相談して決めさせていただきます。

6. 市町村の首長への表敬訪問

地域でのローターを理解していただくために首長への表敬訪問を行いたいと思っております。日程の調整をお願いいたします。

クラブ事務局担当者 研修会開かれる

報告：ガバナー事務所事務局長 菅原茂則



2005～06年度国際ロータリー第2800地区の「クラブ事務局担当者研修会」が、6月4日(土)夕刻から湯の浜温泉『竹屋ホテル』において県内各地56のロータリークラブから32名の出席を得て、盛大に開催されました。

中澤次期幹事の挨拶で幕を開け、出席者の自己紹介、次期ガバナー事務所スタッフの紹介があり、研修が開始されました。

研修では、中澤次期幹事、木村次期資金委員長から一般事務、送金の仕方、地区資金の見通し、月信についての連絡とお願い、ロータリーの友についての知識等、実務全般にわたって説明があり、また協力をもとめました。

石黒ガバナーエレクトは、立川RCの創立30周年記念式典に出席した後、遅れての出席でしたが、「ロータリーが自分に何をしてくれるかではなく、ロータリーに自分は何が出来るかを考えていただき、個人、クラブ、地域から『超我の奉仕』の発信をしていただきたい。そして事務局担当の皆さんにはそのサポートをよろしくお願いいたします。」との挨拶がありました。

セミナーの最後に、今年度ガバナー事務所事務局員の山田啓子さんに今までのご労苦をねぎらい、石黒ガバナーエレクトから花束が贈呈されました。

引き続き開かれた懇親会では、魚介を中心とした庄内の旬の味を楽しみながら親交に花が咲き、途中から加藤パストガバナーにも駆け付けていただき、歌やダンスでおおいに盛り上がりました。

2007～2008年度
国際ロータリー第2800地区



おお とも つね のり

大友恒則氏

(米沢中央ロータリー・クラブ)

RC入会年月 / 1984年7月

生年月日 / 1941年10月22日

職業分類 / 各種学校

平成17年5月8日に地区指名委員会を開催し、2007～2008年度ガバナー・ノミニー候補として米沢中央ロータリー・クラブ会員大友恒則さんを決定していただき、5月24日付けで地区内全ロータリー・クラブに通知しましたところ、所定の期日まで書状による対抗候補の指名がございませんでした。

よって2007～2008年度国際ロータリー第2800地区ガバナー・ノミニーは米沢中央ロータリー・クラブ会員大友恒則さんに決定致しました。

なお、この文書はRI細則13.020.9に基づき、地区内全クラブにお知らせするものです。

ガバナー・ノミニー決定のお知らせ

クラブ事務局移転 **お 知 ら せ**

酒田湊ロータリー・クラブ(第1ブロック)

新事務所

〒998-0859 酒田市大町17-19 ワタリ測量事務所内

TEL&FAX 0234-22-8785 E-mail:minato@rid2800.jp

事務局担当者 石渡美和



「ロータリー文庫は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

No.214

「ロータリー創立100周年に寄せて」

- ◎ 「巡礼—ロータリー百年」
佐藤千壽 D.2670 D.2620 2005 63P [申込先:ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリーの新しい流れ—基本に戻ろう」
板橋敏雄 2005 9P (D.2710地区大会基調講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「ロータリー100周年に寄せて」
天野肇 2005 11P (D.2690地区大会基調講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「ロータリー100年の歴史に学ぶ」
佐藤千壽(コーディネーター) 2005 17P (D.2580地区大会シンポジウム)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「100年後の青少年に向けて—新世代について考える」
古木圭介(コーディネーター) 2005 7P (D.2730地区大会シンポジウム)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 『「温故創新」ロータリーの心を尋ねて』
松岡通夫 2005 5P (D.2680月信) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「R100年の意義」
黒田正宏 2005 4P (D.2830IM記念講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「101年目からのロータリーを考える」
中島治一郎(コーディネーター) 2004 19P (D.2640地区大会パネルディスカッション)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「ロータリーの森を歩く」
佐古亮尊 大村北R.C 2005 345P [申込先:長崎新聞社出版部TEL(095)844-5469]

[ロータリー文庫] 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL03-3433-6456 FAX03-3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

ガバナー事務所スタッフの紹介

地区幹事 中澤 潔(鶴岡西RC)	地区資金委員長 木村有為(鶴岡西RC)	G月信編集委員 東山昭子(鶴岡西RC)
地区副幹 菅原 登(鶴岡西RC)地区大会担当	地区資金副委員長 鈴木博(鶴岡西RC)	" 松森昌保(鶴岡西RC)
事 村田久志(鶴岡西RC)地区協議会担当	地区資金委員 小松久兵衛(山形西RC)	事務局 長 菅原茂則(鶴岡西RC)
" 岩浪春吉当	" 小松靖和(酒田RC)	事務局員 阿部直子
" 吉田修平(鶴岡西RC)G公式訪問担当	地区会計 成田邦夫(鶴岡西RC)	" 長沢悦子
" 斎藤正志(鶴岡西RC)クラブ奉仕担当	" 阿部悦子(鶴岡西RC)	" 佐藤美和子
" 阿部光男(鶴岡西RC)職業奉仕担当	地区会計監査委員 斎藤健治(鶴岡西RC)	
" 菅 莊伍(鶴岡西RC)社会奉仕担当	" 長谷川浩二(山形西RC)	
" 野口 彌(鶴岡西RC)国際奉仕担当	地区大会実行委員長 菅原幸雄(鶴岡西RC)	
" 池田徳博(鶴岡西RC)R財団担当	" 実行副委員長 長島義弘(鶴岡西RC)	
" 今野俊幸(鶴岡西RC)新世代担当	地区協議会実行委員長 早坂剛(鶴岡西RC)	
" 樋渡美智子(鶴岡西RC)G月信担当	" 実行副委員長 鈴木昭吾(鶴岡西RC)	
" 渡会 誠(鶴岡RC)米山奨学会担当	ロータリーの友委員 池田徳博(鶴岡西RC)	
" 三井 昇当	G月信編集長 今野俊幸(鶴岡西RC)	
" 堀 正彦(鶴岡東RC)GSE担当	" 編集委員 丸山俊男(鶴岡西RC)	



荘内藩校致道館



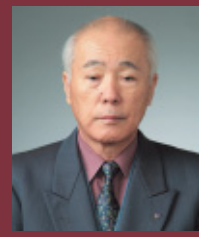
7月の主要行事

識字率向上月間

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
行事・会議						第1回新世代委員会 (鶴岡)
公式訪問						
3	4	5	6	7	8	9
第1回青少年交換委員会 (寒河江)						ガバナー懇談会(東京)
10	11	12	13	14	15	16
第1回全国青少年交換委員長会議(東京)	山形西		南陽	川西ダリヤ	米沢おしょうしな	R財団ブロック会議 (1,2ブロック X 余目)
17	18 (海の日)	19	20	21	22	23
		米沢上杉	米沢中央	山形北		クラブ奉仕セミナー (山形)
24	25	26	27	28	29	30
財団地域セミナー (東京)	南陽臨雲	長井	長井中央	高畠		
31						



2005 2006
国際ロータリー第2800地区
ガバナー
石黒 慶一
KEIICHI ISHIGURO



2005 2006
国際ロータリー第2800地区
地区大会実行委員長
菅原 幸雄
YUKIO SUGAWARA

2005 2006 国際ロータリー第2800地区 地区大会

大会第1日/9月16日 東京第一ホテル鶴岡
大会第2日/9月17日 本会議：鶴岡市文化会館
会員懇親の夕べ：グランド エル・サン

記念講演(一般公開)9月17日 14:15 ~ 鶴岡市文化会館
講師：映画監督 山田洋次 氏

ホストクラブ / 鶴岡西ロータリー・クラブ
コ・ホストクラブ / 鶴岡ロータリー・クラブ、鶴岡東ロータリー・クラブ
鶴岡南ロータリー・クラブ

地区大会への
お誘い

Rotary
International
District

2800



国際ロータリー第2800地区
2005 2006年度ガバナー
石黒 慶一

ガバナー事務所

〒997-0034 山形県鶴岡市本町一丁目5-22(石黒歯科・矯正歯科医院駐車場2階)
TEL 0235-29-8340 FAX 0235-29-8341 E-mail governor@rid2800.jp

